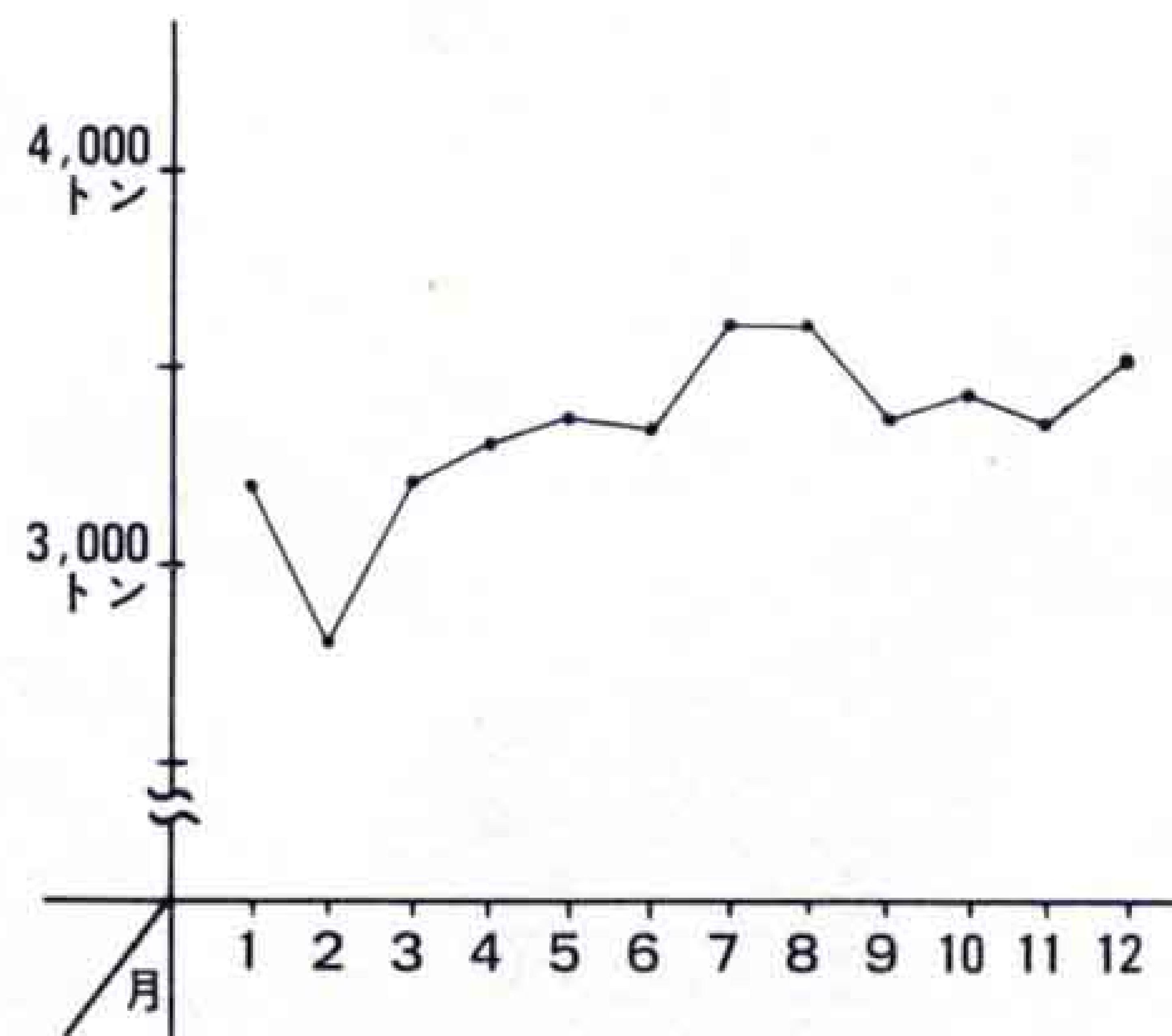
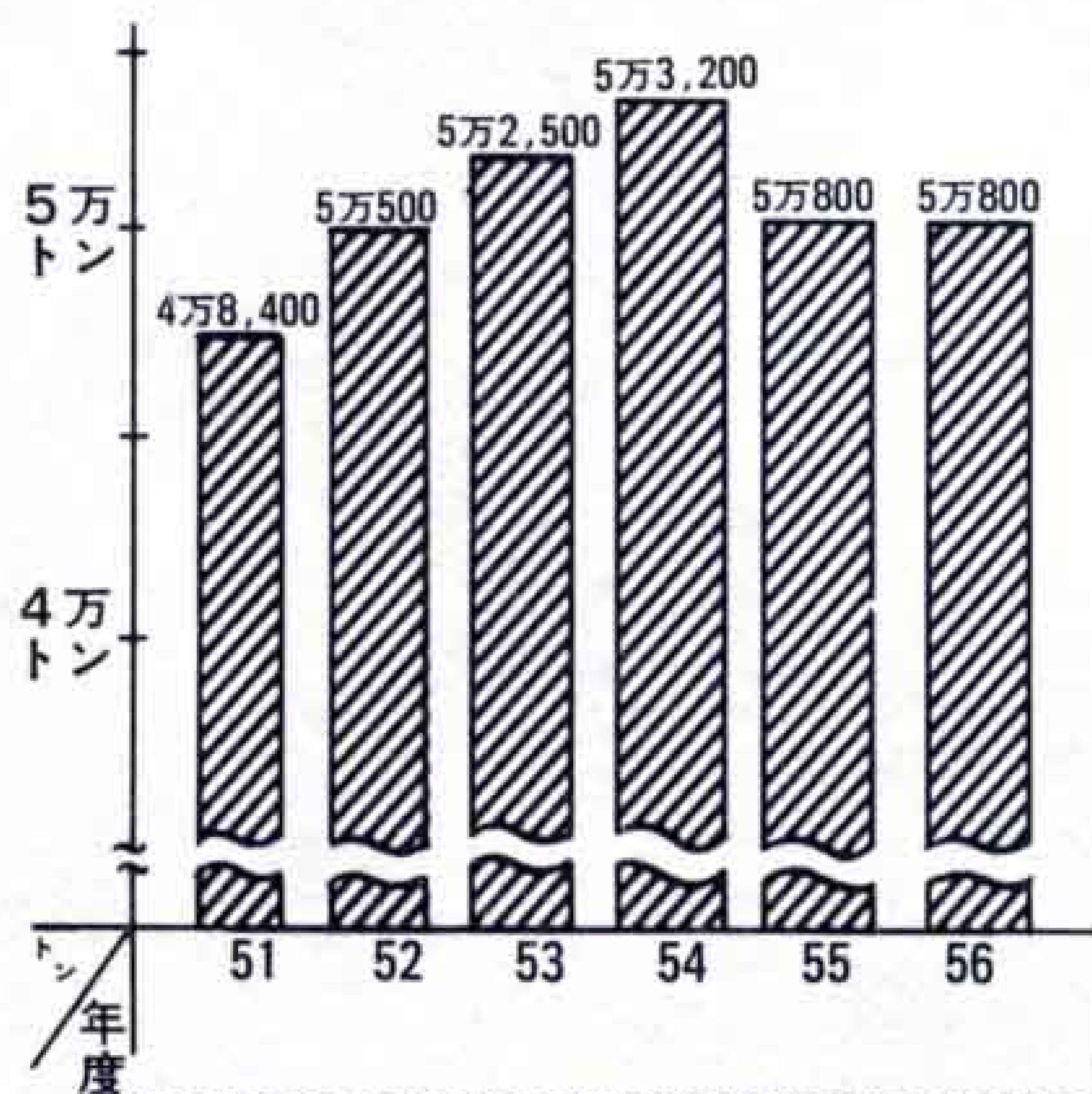


過去10年間の生ごみ月別量



ごみ量の推移



心をこめて人形を作る会員

こーいらの ごまるんです

夏場のごみは燃えにくく

夏場は、生ごみの増える時期でもあります。

スイカ、ブドウ、メロンなどの果物は、私たちにその味を十分に楽しませてくれます。しかし、これがごみとなると大変。

夏場の生ごみは水分が多いため、非常に焼却しにくくなります。

このため、焼却場の能力は大幅にダウン。生ごみは、特に水切りをしっかりしてから出してください。

1万6,196円かかります。

このように、ごみを処理するためには莫大な費用がかかります。

月3,609トンのごみが

現在、市ではごみを不燃物と可燃物に分けて回収しています。不燃物については、昨年の10月から実施した分別収集によって、相当の減量が図られました。しかし、燃せるごみつまり、可燃物は年々増加し、10年前の3万5,000tに比べ、8,000tも増加しています。

増える処理経費

私たちの生活が豊かになるにつれて、ごみの量と処理する費用は年ごとに増えてきました。

昨年1年間に、各家庭から出されたごみは5万759t。1世帯あたりになると906tにもなります。

このごみを処理するために、1年間に8億2,200万円の費用がかかりました。1世帯あたりにすると、1万3,986円負担したことになります。

現在、1tのごみを処理するのに

更生に愛の光を

更生保護婦人会が人形をプレゼント

富士地区更生保護婦人会は、刑務所、少年院などで、更生の道に歩む人たちの心を少しでもなごませ、早く更生できるように、と願いを込めた和紙人形と愛の手紙を贈りました。

これは、社会を明るくする運動の事業の一環として毎年行っているもの

です。今年の愛のプレゼントは、可愛らしい壁掛け用の和紙人形。

この人形は、8月4日市役所で会員たちが、1つ1つ真心を込めて作ったものです。会員たちは、「この人形が少しでも、更生に励む人たちの心の糧になれば……」と話していました。



水分の多いごみは回収も大変

可燃物の量は、昨年1年間で4万3,312t。これを月平均にすると、3,609tになります。

月別で1番多かったのは、7月の4,163t、次いで8月の3,888tでした。

最も多い7・8月

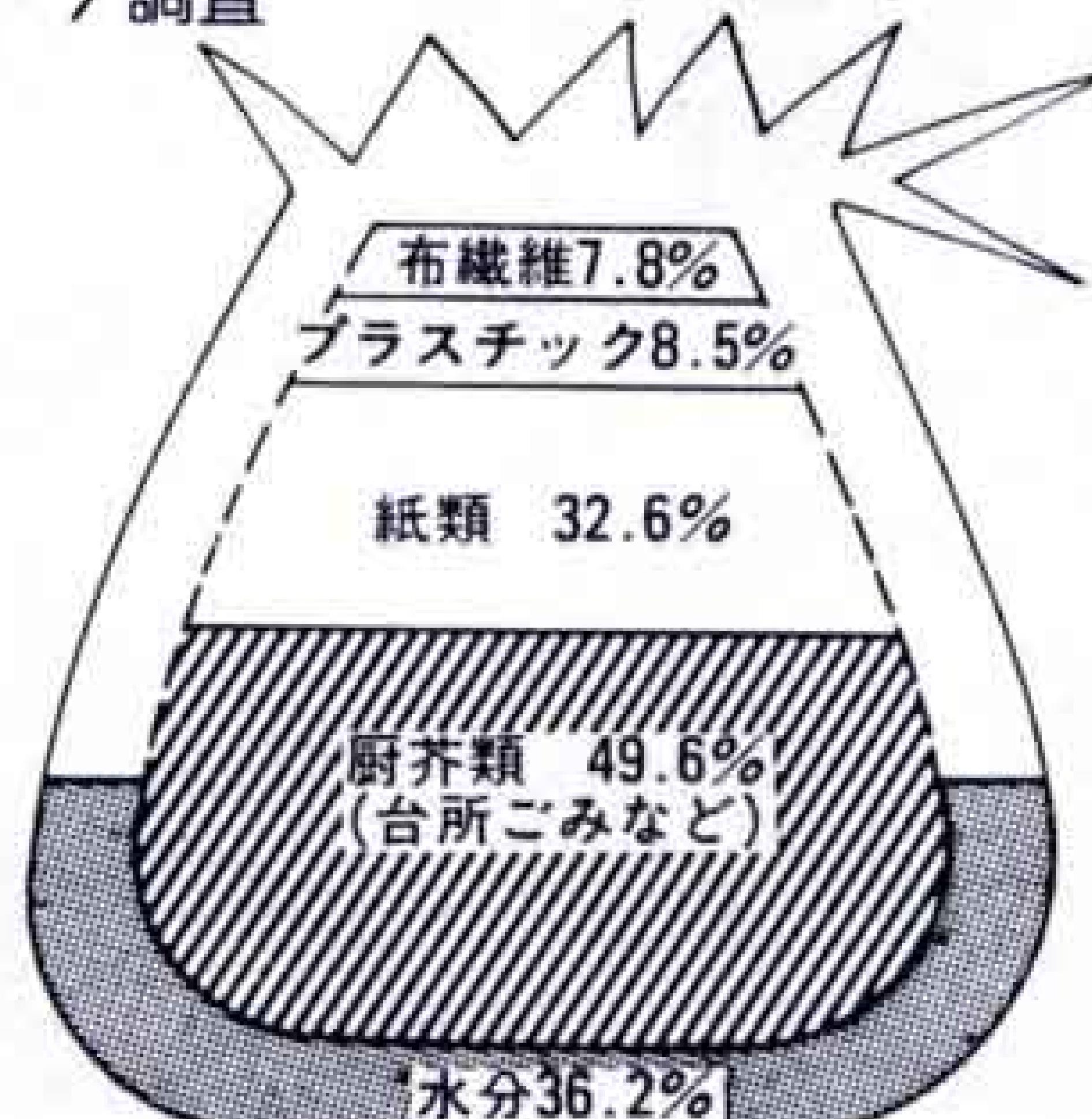
可燃物については、現在第一清掃工場の2基の焼却炉で、焼却処分しています。炉の焼却能力は2基で、1日180t位ですが、炉が古いため約140t位しか焼却できません。月平均にすると約3,500t。したがって、焼却能力は限界に達している状態といえます。特に、7月・8月は、水分を多く含んだごみが増えて焼却能率が悪くなります。

水分を含んでいるごみを焼やすということは、それだけ余分に燃料を使うことになります。

水分が36%も

次に、みなさんの家庭から出された、生ごみの分析調査結果について

生ごみの中にはこんなものが
S57・7調査



紹します。まず、ごみの中には水分が36%も含まれていました。この水分とは別に、台所の残飯などの厨芥類49.6%、紙類32.6%、布・繊維類7.8%、プラスチック類8.5%でした。このように生ごみの中には、資源となる紙類が多く含まれています。それと、水分が3分の1も——。

したがって各家庭で、生ごみを出すときは、水をしっかり切ってください。それがごみの減量につながります。

各家庭で水切りを

第一清掃工場勤務
村松純夫さん
(51歳)



夏場は、水分の多いごみが出るので大変。家庭でごみを出すときに、果物などは、2~3日乾燥させてから出してもらうと大変助かるのだが…。それから、生ごみの中にびんやかんが入っているときもあります。これらのことには、十分注意してください。



～ポリバケツによる処理法～

だれでも簡単にでき、犬や猫に荒らされることがなく、堆肥としても使えます。

☆揃えるもの

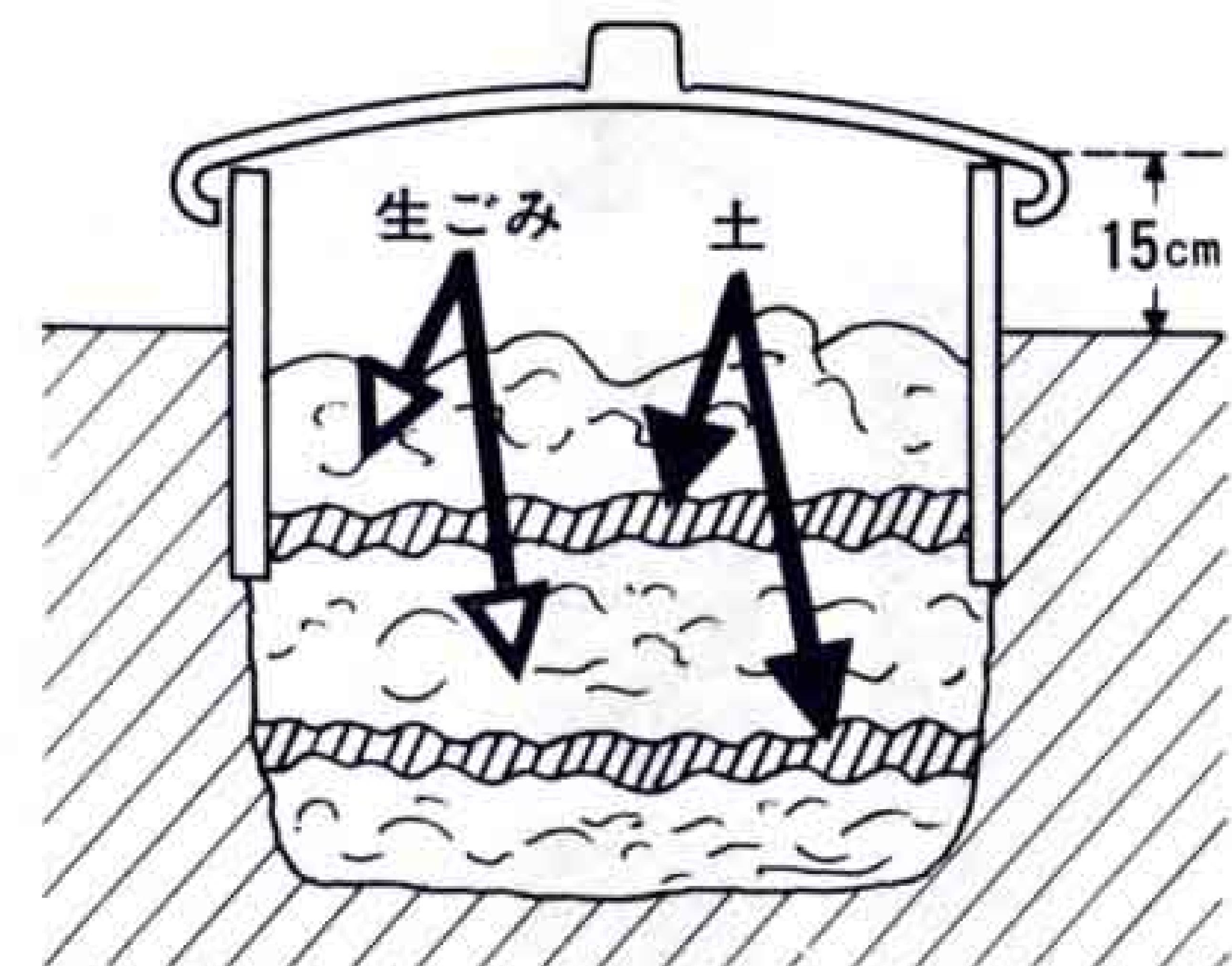
大型フタつきポリバケツ(直径50cm)
シャベル、くわ、のこぎり

☆作り方

(1)シャベル、くわ等でポリバケツの大きさに合わせて、深さ50cmの穴を堀る

(2)ポリバケツは、上から30cmのところにマジックでしるしをつけ、のこぎりで切りおとす

(3)ポリバケツを下図のように埋める



※堆肥状になっていくため、50cm直径のバケツなら2ヶ月もします。3ヶ月位たつと堆肥として家庭菜園などに使えます。

(4)生ごみがいっぱいになったら、他に穴を堀ってバケツを埋める

☆埋立てるときの注意

・ハエをわかれたりしないよう、石灰チッソをふりかけたり、土をかける。

一市民会館自主文化事業一

松山バレエ団富士特別公演

白鳥の湖

9月18日(土) 開演14:00

吉原市民会館大ホール

入場料・S席指定 3,800円 (当日4,000円)
・A席自由 2,800円 (当日3,000円)
(各プレイガイドで発売中)

